

K D F かわら版

2018年(平成30年)
3月7日 水曜日
葛飾区歯科医師連盟
1面・区長、区議選
2面・移動理事会
3面・衆議院選挙

葛飾区議会議員選挙・区長選挙

平成二十九年十一月五日公示、十二日選挙

晴天の秋の空の下、十一月五日(日)葛飾区議会議員選挙、及び区長選挙が行われた。投票率は43.62%で、前回の投票率41.47%を少し上回ったものの、区民の選挙への意欲は十分とは言えなかった。今回の選挙では、7月の都議会議員選挙でフィバーした小池百合子氏が率いる都民ファーストの会は低迷し、安倍内閣の自民党、公明党が政権を維持するかたちとなり、葛飾区歯科医師会の事業の継続を担保できる結果となった。

青木かつのり氏
区 長

倉沢よう次氏 (自民)

秋本とよえ氏 (自民)

筒井たかひさ氏 (自民)

工藤きよじ氏 (自民)

黒柳じょうじ氏 (公明)

山本ひろみ氏 (公明)

江口ひさみ氏 (公明)

青木区長からの感謝のメッセージ

拝啓 晩秋の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

さて 私こと

このたび行われました葛飾区長選挙におきまして、多くの区民の皆様のご信託を受け、引き続き区政を担わせていただくこととなりました。これまで「夢と誇りあるふさふさ葛飾」の実現を目指して、多くの皆様と協働してまちづくりに取り組んできたことを、ご理解いただいた結果であると考えています。

今後「区民第一」「現場第一」「おもてなし」の姿勢と「スピード感」をもって「夢と誇りあるふさふさ葛飾」づくりに力を尽くしていく所存です。何卒、より一層ご支援くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。まずは略儀ながら、書中をもってご挨拶とさせていただきます。

平成二十九年十一月

敬 具

葛飾区長 青 木 克 徳



選挙に始まり、選挙で
終わった十九年下期

平成二十九年六月二十四日にスタートした高橋文夫執行部ですが、ほぼ一週間後に行われた七月二日の東京都議会議員選挙、突然の衆議院解散で始まった十月の推薦候補応援活動、そして十一月の葛飾区議会議員・区長選挙と、三つの選挙が半年に集中するかたちとなり、エネルギーと会費の大半を費やし、平成三十年を迎えました。現在、残りのエネルギーをこのKDFかわら版に集中すべく活動をしております。

東京都議会議員選挙では、自民党2名の推薦候補者を擁立いたしました。小池百合子率いる「都民ファーストの会」の風に吹かれて、1名の当選になってしまったことは、「髀肉の嘆」として記憶に新しい蹉跌となりました。

衆議院議員選挙では小池旋風は弱まり、平沢勝栄氏の圧勝となつて、自民党、公明党で培われた葛飾区歯科医師会事業のパイプは確保され、今後につなげることができました。(衆議院選挙記事は3面)

葛飾区歯科医師連盟移動理事会

平成二十九年十一月十四日 金曜日

十一月二十四日午後7時30分、亀有の須田にて連盟の移動理事会が開催された。今回は今年度二度目という事で、上部団体や政治家の先生方と和やかな雰囲気、今年の選挙を振り返りながら懇談を行った。

来賓として、国政から平沢勝栄衆議院議員、都政から舟坂ちかお都議会議員、葛飾区から青木克徳区長、簡井たかひさ区議会議員、倉沢よう次区議会議員、秋本とよえ区議会議員のご出席と、それぞれ挨拶をいただいた。その中でも青木区長は十一月十二日の葛飾区長選で当選され、簡井たかひさ区議会議員、倉沢よう次区議会議員、秋本とよえ区議会議員の3名は、同日行われた葛飾区議会議員選挙にて当選された後という事で、みなさん感謝の意を表しながら今後の展望について笑顔で話されていた。

今回も東京都歯科医師連盟の会長大越壽和先生のご出席も叶い、公務退席のた

め早めに挨拶をいただき、葛飾区学校歯科医会の飯塚努会長からご挨拶をいただいた後、懇親会の開催となった。

葛飾区歯科医師会（公益社団）の勝俣文良会長、古宮秀記専務は、公務により遅れての参加となったためご挨拶は頂けなかったが、細谷監事の乾杯の発声で濁った喉を潤し、それぞれに歓談の時を楽しんだ。予定外の選挙も入れ、4つの厳しい戦いに勝利された皆様が集まったということで、終始和やかな雰囲気ではあったが、今後の厳しい社会保険情勢については熱く議論をしつつ、歓談されていたという印象である。

出席者は来賓の他、次の通りであった。高橋文夫会長、加藤秀之副会長、貝塚浩一副会長、長谷川晶秀副会長、杉山征三専務、小泉王介常務、中島章雄常務、藤井英貴常務、星谷透常務、佐藤大輔常務、山崎俊恒理事、根本貴司理事、井上達也理事、青島裕理事、

熊倉伸一理事、奥瀬敏之理事、田中麻紀子理事、深瀬道法監事、細谷正勝監事、佐藤昭顧問、事務局から石川安彦様、千葉明子様、石原明子様
選挙が一通り終わった後の移動理事会ということで欠席者もなく、盛会裏のうちに午後10時近くでお開きとなった。



まさかの衆議院議員選挙

九月二十八日午後、衆議院が解散した。この突然の事態に国民は翻弄するも、次の政権争いに向けて、安倍氏と小池氏の一騎打ちの構図となり、十月十日、衆議院議員選挙が公された。十月二十二日選挙投票日。葛飾区歯科医師連盟と江戸川区歯科医師連盟の支持を受けた平沢勝栄氏は、得票数127,633票と東京選挙区トップで当選されました。



定例理事会にて区議会議員ご挨拶

平成二十九年十月十三日（金）開催の第7回葛飾区歯科医師連盟定例理事会に、倉沢よう次区議会議員、秋本とよえ区議会議員、筒井たかひさ区議会議員（現区議会議長）の3名が出席し、挨拶をされた。当時は十月二十二日（日）に衆議院議員総選挙を控え、平沢勝栄衆議院議員の選挙活動で忙しい中、

その3名の議員は合間を縫ってお見えになった。議員らは、我々の意向を十分ご理解いただいたうえで、今後更に葛飾区歯科医師連盟と協力して地域医療へ貢献していきたいという意向を示された。それに呼応し、我々歯科医師連盟は、今後自民党を支持していく旨を伝えた。



歯科医師連盟における活動の本意

葛飾区歯科医師連盟 会長 高橋文夫

歯科医師連盟の活動を「選挙活動」と思われている先生がいらっしゃるのではないのでしょうか。しかし、この「選挙活動」は、歯科医師会の目的を果たす最初の一步に過ぎないのです。

選挙活動により、我々歯科医師会の意思を叶えていただける政治家に当選していただき、その意志をしっかりと伝えなければなりません。また、これまで歯科医師会の事業に貢献していただいた政治家には再選をしていただき、事業の継

続を図らなければなりません。「選挙活動」とはそういう事なのです。

歯科医師連盟活動の目的は、政治の力を武器に人々や子供たちの健康と福祉の増進を目指す事ですから、推薦候補の応援は、廻り廻って歯科医師会員としての役割を充実させていく事になります。つまり、歯科医師連盟の活動は、公益社団法人や学校歯科医会との目的と同じなのです。



魅惑の街・立石

立石がたまらなく好きである。どのくらいか？

家庭がなければ毎日行きたいくらい。一度スイッチが入るともう止まらない。

夕方から始まるハシゴは7、8軒、1軒当たりの滞在時間は20分・・・ノスタルジックな昭和の香り漂うアーケードを中心に、ちよつと入ったところに意外な名店がたぐさんある。初めは友人の紹介でちよつとしたお付き合い程度だったのが、飲み友達がどんどん増えて、いつの間にか立石ワールドにとっぷり浸かってしまっていた。

立石の魅力とは何なのか、改めて考えてみた。まずは価格の安さ。一万円握りし

めていったら豪遊できるし、千円しかなくても2、3杯は飲める。次に料理のクオリティの高さ。都心に出ればもっとおいしいお店はあるのだから、この値段でこの素材でこの味と考えるととてもないことになっていると気づく。最後に人との距離の近さ。ギョウギウ詰めのお店が多いが、そこは日本人

特有の譲り合いの精神で、お隣さんともすぐに仲良くなってしまう。この間は日本観光に来ていたアイスランド人と意気投合して、朝までハシゴで飲んでしまった。

最近いろんな媒体にも取り上げられ、我が葛飾区の誇る街「立石」はこんなに素晴らしい街なのだけれど、北口の再開発計画に伴い何軒かはお店をたたむことにもなりそうである。路地が狭くて古い建物も多く、防災の面を強化した街づくりが必要なのことではあるが、私みたいなあの街並みが好きな呑兵衛にとっては多少寂しくなる。温故知新。外見は変わっても中身はそのままではほしい！

小泉 王介記



会務報告



- | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----------|-----------|----------------|------------|------------|------------|------------|--------------|------------|---------------|
| 3 / 7 (水) | 3 / 2 (金) | 2 / 9 (金) | 1 / 25 (木) | 1 / 17 (水) | 1 / 12 (金) | 1 / 4 (木) | 1 / 26 (日) | 1 / 24 (金) | 1 / 10 (金) | 1 / 8 (水) |
| KDFかわら版 第2号発行 | 第10回定例理事会 | 第9回定例理事会 | 都連 新春賀詞交歓会・講演会 | 第6回広報部会 | 第5回広報部会 | 葛飾区新年賀詞交歓会 | 第2回三役会 | 第8回定例理事会(移動) | 第5回常務理事会 | KDFかわら版 第1号発行 |